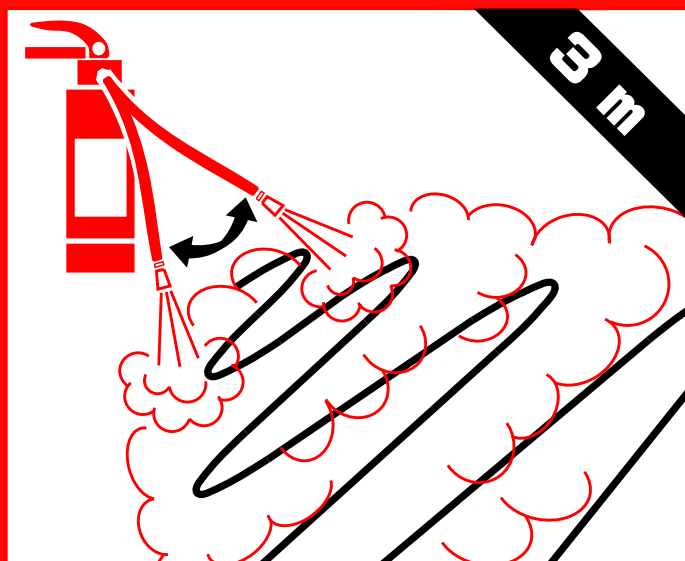


避難を優先！

消火器の使い方

マスクは有効！

15秒 かがんで近づき 火元に SHAKE！



消火の準備 3カ条

- ① 消火剤の噴射時間は、15秒程度です
- ② ピンを抜いた状態で3メートル付近まで近づく ※1
- ③ 姿勢を低くして、※2 レバーを握り噴射させます

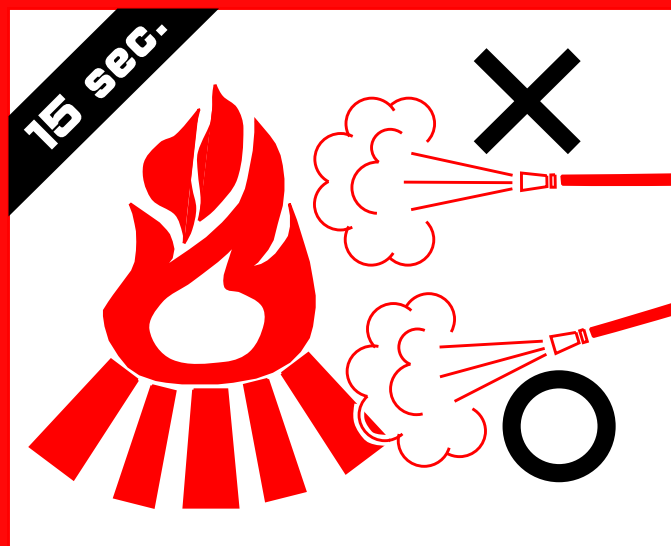
※1) この距離まで近づかないと、『消火剤は届きません』

※2) 姿勢が高いと、熱気によってやけどを負うおそれがあります

火元にスイング 15秒！

- ④ ホースは手首を使いながら全力で左右に振ります ※3
- ⑤ 燃えているモノに対して、徐々に近づきながら手前から奥へ覆うように吹きかけます
- ⑥ 火炎の吹き返しによって、やけどを負うおそれがあるため、姿勢を低く保ちます

※3) ホースを『持つ手』や『持つ位置』が重要です



消火実験動画は下のQRコードからご覧いただけます

手前から奥へどう吹きかけるの？

〔消火 成功例〕



〔消火 失敗例〕



〔吹き返し例〕
(熱画像装置)



どこに吹きかけるの？

吹き返してなんだ？

15秒ってどれくらい？

消防犬
火けしくん



〔 注意事項 〕

- 🐾 火事を発見したら大声で周囲に知らせましょう！
- 🐾 消火器は屋内に歩行距離20m以内の間隔で設置されています！
- 🐾 消火剤の噴射により周囲の視界が悪くなることがあるので、使用前に避難路を確認しましょう！
- 🐾 消火できなかったときは、あせらず姿勢を低くして避難しましょう！



弘前地区消防事務組合
・弘前大学連携プロジェクト